

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成28年8月4日 (2016.8.4)

【公開番号】特開2015-3461 (P2015-3461A)

【公開日】平成27年1月8日 (2015.1.8)

【年通号数】公開・登録公報2015-002

【出願番号】特願2013-130537 (P2013-130537)

【国際特許分類】

B 4 1 J 29/42 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

B 4 1 J 29/46 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/42 F

G 0 6 F 3/12 K

B 4 1 J 29/38 Z

B 4 1 J 29/46 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月20日 (2016.6.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

実行されるジョブのスケジュール画面を表示する表示装置であって、
ジョブの実行に要する時間に応じた長さのオブジェクトを、当該ジョブで使用するシートの種類に対応付けて表示する表示手段と、
前記ジョブで使用するシート収納部を特定する特定手段と、
を有し、

前記表示手段は、前記オブジェクト上に前記特定手段によって特定されたシート収納部を識別する情報を表示することを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

前記ジョブで使用するシート収納部が複数ある場合、前記特定手段は、前記ジョブで使用する複数のシート収納部を特定し、

前記表示手段は、前記オブジェクト上に前記特定手段によって特定された複数のシート収納部を識別する情報を表示することを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 3】

前記特定手段によって特定されたシート収納部に収納されたシートがなくなった場合に、前記表示手段は、その旨を前記スケジュール画面上に表示することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の表示装置。

【請求項 4】

前記スケジュール画面の縦軸にシートの種類が表示され、前記スケジュール画面の横軸に時間が表示されることを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 5】

前記シート収納部を識別する情報は、シート収納部に割り当てられた識別子であることを特徴とする請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 6】

前記識別子は、ユーザによって設定可能であることを特徴とする請求項 5 に記載の表示装置。

【請求項 7】

実行されるジョブのスケジュール画面を表示する表示装置の制御方法であって、
ジョブの実行に要する時間に応じた長さのオブジェクトを、当該ジョブで使用するシートの種類に対応付けて表示する表示工程と、
前記ジョブで使用するシート収納部を特定する特定工程とを有し、
前記表示工程では、前記オブジェクト上に前記特定工程で特定されたシート収納部を識別する情報を表示することを特徴とする表示装置の制御方法。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 6 の何れか 1 項に記載の各手段としてコンピューターを機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記目的を達成する本発明の表示装置は以下に示す構成を備える。

実行されるジョブのスケジュール画面を表示する表示装置であって、ジョブの実行に要する時間に応じた長さのオブジェクトを、当該ジョブで使用するシートの種類に対応付けて表示する表示手段と、前記ジョブで使用するシート収納部を特定する特定手段と、
を有し、前記表示手段は、前記オブジェクト上に前記特定手段によって特定されたシート収納部を識別する情報を表示することを特徴とする。